

堺市に阪堺線が必要ないとの回答は全体の5.3%であり、81.0%が必要であると回答している。「生活する上での足として必要」が26.6%と最も多く、次いで「堺市の歴史的な資産として必要」が23.4%となっている。

【アンケート調査結果（速報値：H22年6月4日回収時点）】

調査概要

調査主体：大阪産業大学、広島工業大学

調査目的：阪堺線の利用者減少の要因や利用促進に向けた取組み等の把握

配布期間：平成22年5月29日～5月31日

回収締切：平成22年6月11日

回収数（平成22年6月4日時点）：530票

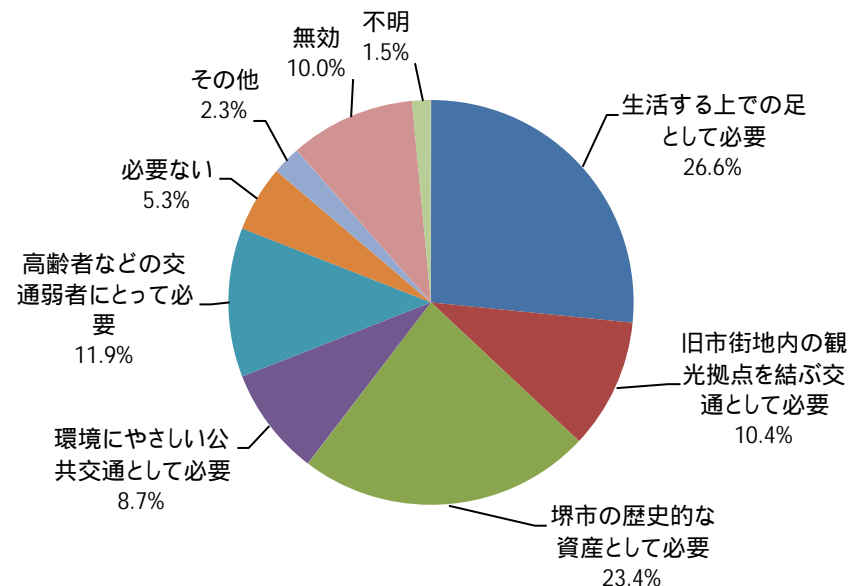
阪堺線の必要性について

<設問>

阪堺線は堺市に必要だと思いますか。（1つ選択）

	票数	割合(%)
生活する上での足として必要	141	26.6
旧市街地内の観光拠点を結ぶ交通として必要	55	10.4
堺市の歴史的な資産として必要	124	23.4
環境にやさしい公共交通として必要	46	8.7
高齢者などの交通弱者にとって必要	53	11.9
必要ない	28	5.3
その他	12	2.3
無効	53	10.0
不明	8	1.5
合計	530	100.0

無効：複数選択
不明：無記入



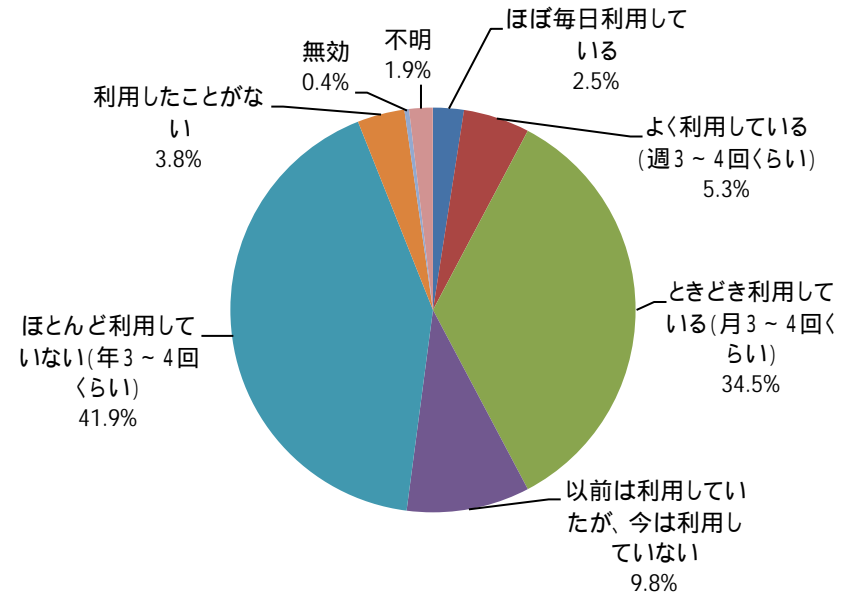
阪堺線の利用者の実態として、利用していない（以前は利用していた、ほとんど利用していない、利用したことがない）との回答が全体の55.5%であり、定期的に利用する（ほぼ毎日利用、よく利用、ときどき利用）との回答が全体の42.3%となっており、利用していないとの回答が半数を超えている。

利用者の実態について

<設問>

あなたは阪堺線を普段利用していますか。（1つ選択）

	票数	割合(%)
ほぼ毎日利用している	13	2.5
よく利用している（週3～4回くらい）	28	5.3
ときどき利用している（月3～4回くらい）	183	34.5
以前は利用していたが、今は利用していない	52	9.8
ほとんど利用していない（年3～4回くらい）	222	41.9
利用したことがない	20	3.8
無効	2	0.4
不明	10	1.9
合計	530	100.0



阪堺線を利用しなくなった理由については、「時間がかかる」が28.8%と最も多く、次いで「自転車の方が便利」が26.9%となっている。また、阪堺線を利用しない理由については、「目的地に行く路線がない」が43.8%と最も多く、次いで「時間がかかる」が33.1%となっている。

利用者減少の要因について

< 設問 >

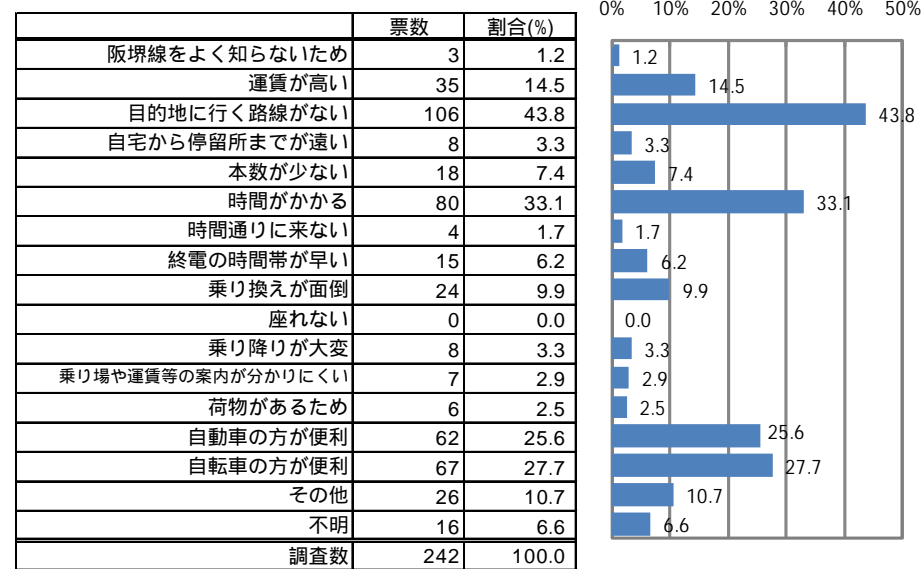
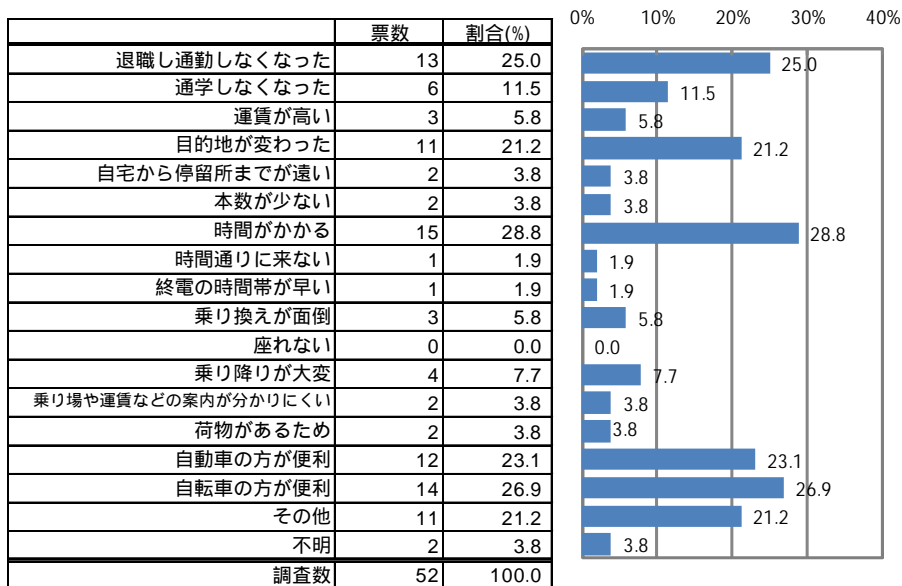
「以前は利用していたが、現在は利用していない」と回答した人にお聞きします。

< 設問 >

「ほとんど利用していない」、「利用したことがない」と回答した人にお聞きします。

阪堺線を利用しなくなった理由をお聞かせください。
（複数選択）

阪堺線を利用しない理由は何ですか。（複数選択）



阪堺線の利用者が減少している理由については、「目的地まで時間がかかる」が48.9%と最も多く、半数の人が回答している。阪堺線を利用しなくなった理由や阪堺線を利用しない理由と併せると、利便性の低さが利用者減少の要因の一つとして考えられる。

利用者減少の要因について

<設問>
阪堺線の堺市内区間は、利用者が減少し続けていますが、その理由は何だと思えますか。（複数選択）

